

2024 年 スミセイ コミュニティスポーツ 推進助成プログラム

応募要項

～コミュニティスポーツによる
健やかな暮らしと文化の醸成～

チャレンジコース: 50 万円まで

アドバンスコース: 300 万円まで
(助成期間 2 年間合計)



住友生命健康財団では、2010 年に財団設立 25 周年を記念し、
「スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム」を開始しました。

私たちは、コミュニティスポーツを「地域において様々な人々が、楽しみながら参加・交流し、
スポーツを通じて一人ひとりの健やかな暮らしの実現をめざす取り組み」と捉えています。
本プログラムでは、スポーツを楽しむ文化が地域に根付き、社会の新しい価値を創り出すような
取り組みを応援します。

コミュニティスポーツにかかわる全国の皆さまからのご応募をお待ちしています。

応募受付期間 2024 年 7 月 22 日 (月) ～ 8 月 22 日 (木) 必着

公益財団法人 住友生命健康財団

住友生命健康財団

検索

<https://skzaidan.or.jp/>

2024 年 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム

応募要項

～コミュニティスポーツによる健やかな暮らしと文化の醸成～

応募受付期間 2024 年 7 月 22 日 (月) ～ 8 月 22 日 (木) 必着

助成対象プロジェクト

助成の対象となるプロジェクトの枠組みは、次の 2 種類です。

【一般】地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながるコミュニティスポーツ

【特定】心身の障がいや長期療養などにより社会参加が困難な状況にある人と共に楽しめるコミュニティスポーツ

<助成対象プロジェクトの例>

- ・地域の資源（人材、自然、施設など）を活かした取り組み
- ・障がい、長期療養、セクシャルマイノリティ、外国にルーツを持つ当事者や家族も共に楽しめる取り組み
- ・多世代がともに楽しめる取り組み
- ・将来世代にわたって受け継がれるようなスポーツの価値を活かした取り組み（国際的なスポーツ大会から生まれた市民活動や、地域の伝統とスポーツの融合など）
- ・新たな視点や工夫を取り入れるなど独自性のある取り組み

* 助成対象プロジェクトには、実践に必要な調査・研究、およびプロジェクトの評価やその普及・発展のための「実践研究」も含まれます。但し、実践を伴わない研究は含まれません。

* 応募は、1 団体につき 1 プロジェクトとします。1 団体で 2 プロジェクト以上応募された場合は、いずれも受付いたしません。

助成の対象となる団体

以下の要件を満たすものとします。

- 日本国内に活動拠点のある民間の非営利団体（法人格の種類や有無を問わない）で、団体としての活動実績があること。
 - * 団体のホームページ、SNS 等で活動の様子が公開されていること。
 - * 団体名義の銀行口座を有していること。
 - * アドバンスコースでは原則として応募時点で 2 年以上の活動実績があること。
- 団体の目的や活動が政治・宗教などに偏っておらず、反社会的勢力とは一切関わっていないこと。

* 助成対象となる団体は、スポーツ分野を専門とする団体に限りません。なお、個人は対象になりません。

助成種別

助成対象プロジェクトは、取り組みの視点によって、次の 2 種類に分けられます。

【チャレンジコース】

地域におけるコミュニティスポーツのチャレンジと、その後の自立・発展をめざすもの

- ・助成期間 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日 (1 年間)
- ・助成金額 50 万円以下 (1 年間分) 16 件程度

* コミュニティスポーツのチャレンジとその自立・発展に必要な場合には連続して応募することも可能です。
(2 年間を上限とします)

【アドバンスコース】

地域を超えたコミュニティスポーツの展開や、特定の地域におけるコミュニティスポーツの深化をめざすもの

- ・助成期間 2025 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日 (2 年間)
- ・助成金額 300 万円以下 (2 年間合計) 4 件程度

* 2 年目の助成については、初年度の活動の進捗に問題がないこと、並びに、該当年度の当財団における予算承認が完了することが条件となります。

助成金の使途

プロジェクトに関わる費用であって、下記を想定していますが、必要なものはこれ以外も可とします。

旅費交通費 : 交通費、宿泊費など

謝金 : コーチ謝金、講師料など

会議費 : 会場代、会議配布資料のコピー代など

賃借料 : 体育施設賃借料、コート賃借料など

機材・備品費 : スポーツ用具代 (1 点 30 万円以内)

広報・通信費 : 広報・情報発信のための通信費、送料など

印刷費 : チラシなどのデザイン料、印刷代など

消耗品費 : 文具等の購入費など

事務局人件費 : プロジェクトに関わる事務局スタッフの人件費、アルバイト代など

事務局諸経費 : 事務所の光熱水費、家賃などでプロジェクトに関わる部分としての按分額

応募方法

- ①必要事項を記入した「応募用紙」と「定款または規約（会則）」をご準備ください。

<応募用紙の入手方法>

- 【チャレンジコース】と【アドバンスコース】では応募用紙が異なります。各応募用紙は住友生命健康財団のホームページよりダウンロードしてください。
- ②住友生命健康財団ホームページの「応募受付」ボタンから「応募受付ページ」にアクセスし、応募するコースの「受付フォーム」にお入りください。
- ③「受付フォーム」にて、応募にあたっての基本情報を入力いただき、①の「応募用紙」と「定款または規約（会則）」をアップロードして、内容を確認の上、送信ください。

* **8月22日（木）必着**です。

* 受付フォーム以外による「メール・郵送・持参・FAX」での応募は受け付けません。

* 「受付フォーム」送信後、自動返信で受付メールが届きます。受付メールが届かない場合は、事務局までお問合せ下さい。

* 応募内容に記入いただいた個人情報、「公益財団法人住友生命健康財団の個人情報保護に関する基本方針」を遵守し、適切に管理します。

選考方法

財団が委嘱する学識経験者・実践者・財団関係者で構成する選考委員会において、選考の視点に基づき選考します。アドバンスコースについては、提出された応募企画書による選考の他、ヒアリングを行う場合があります。

<選考の視点>

- ① さまざまな人たちが参加し、地域に根ざした活動であること
- ② 意欲的で新たな取り組みであること
- ③ 企画内容（方法、体制、予算など）が目的に照らして十分に検討されており、民間が助成する活動にふさわしいこと

（以下はアドバンスコースのみの選考の視点）

- ④ 多様な関係者との協力・連携がはかれ、実施可能なマネジメント体制が整っていること
- ⑤ 他の地域への波及効果やコミュニティスポーツの深まりが期待できること

<住友生命健康財団ホームページ>

助成先取組状況<コミュニティスポーツの現場から>、助成10周年冊子<スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム10年の軌跡>もご覧いただけます。

住友生命健康財団

検索

<https://skzaidan.or.jp/>



選考結果

選考結果は2025年2月末までに全応募者宛に郵送または電子メールにて通知します。なお、選後総評、助成対象一覧（プロジェクト名、団体名、代表者名、助成金額を記載）、推薦理由などの選考内容は、2025年3月末までに住友生命健康財団のホームページ、メディア等へのリリースにて公表します。



助成決定後の手続きなど

①助成手続き

助成に関する覚書を締結し、助成を開始します。

②助成金の支払い

2025年3月末日までに助成金（全額）を団体名義の銀行口座に振り込みます。

アドバンスコースは、1年目の助成金を2025年3月末日までに、2年目の助成金を2026年3月末日までに振り込みます。

③報告書の提出

半年毎に中間報告書を、助成期間終了後1カ月以内に完了報告書を提出いただきます。

④オンライン交流会への参加

オンライン交流会を開催する場合は、ご参加いただきます。



<お問い合わせ先>

公益財団法人住友生命健康財団 事務局
（担当：船津・福田）

TEL：03-5925-8660 FAX：03-3352-2021

E-mail：sports@am.sumitomolife.co.jp

[ご参考] 2023年助成対象 一覧（助成期間：2024年4月1日～2025年3月31日）

チャレンジコース助成（17件 助成金額：837万円）

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		子どもが主役！学校と地域を結ぶコミュニティスポーツを軸とした対話と交流プロジェクト	MLA実践交流・勉強会	北海道 札幌市
○		離島の子どもの心と身体を豊かに！～ドイツ発祥の運動プログラム「バルシューレ」を活用して～	奥尻町バルシューレ愛好会	北海道 奥尻郡
○		コミュニティスポーツとしての「キューカーリング」の普及プロジェクト	一般社団法人 みどりスポーツクラブわっかない	北海道 稚内市
○		障がいも年齢も関係なしで畑でみんながつながったら、あっという間にここにこびース！	あぶくまレインボウ陸上クラブ	福島県 郡山市
○		ココロとカラダの『健幸』豊かなスポーツライフの実現をめざして	特定非営利活動法人 まち・ひと・みらい	福島県 東白川郡
○		「いと基地」～障がいがあってもなくても、思いっきり体を動かして遊びたい！だって子どもなんだから！～体操遊びを通じて、家族・きょうだい・仲間・地域をつなぐベース基地を作る	NPO法人 とりで西部ふれあいクラブ	茨城県 取手市
○		ノルディック・ウォークで「健康」「安全」「安心」、健康寿命80歳！の街づくり	特定非営利活動法人 NORDICあさか	埼玉県 朝霞市
○		AYA インクルーシブ 運動フェスティバル～笑顔と絆が生まれる、病氣・障がい・区ケアとスポーツの交流祭～	特定非営利活動法人 AYA	東京都 中央区
○		障がい児サッカー教室から未来へ！	特定非営利活動法人 OluOlu	東京都 品川区
○		ひばりリンピック大会【地域運動会、リレーマラソン】	ひばりリンピック大会事務局	東京都 西東京市
○		鎌倉の海で遊ぼう！海の安全を学ぼう！プロジェクト	NPO法人 マナビノキ	神奈川県 鎌倉市
○		運動あそびで、地域のこども達の生きる力を育てる！てらこやkids運動あそび教室事業	てらこやサンガ	新潟県 新潟市
○		市内全域保育園巡回「出張！うんどうプロジェクト」	一般社団法人伊那市総合型地域スポーツクラブ	長野県 伊那市
○		田舎らしい、スポーツ：草原の乗馬と馬との触れ合い	高山村総合型スポーツクラブ	長野県 上高井郡
○		海あそびSUP体験 ～外遊びが少ないひとり親世帯や外国籍の子ともSUP体験	ちびっと食堂@くらし	大阪府 大阪市
○		体験しよう！コミュニティスポーツフェスティバル	特定非営利活動法人 スポーツ巡回ネットワーク	徳島県 徳島市
○		多世代交流の冒険遊び場「フォレストプレーパーク」	森遊び工房notameni	佐賀県 鳥栖市

チャレンジコース連続助成（5件 助成金額：250万円）

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		スポーツを通して常総市を国際的に繋げる	Active Life	茨城県 常総市
○		インクルーシブスポーツ教室。 手話とタグラグビーを楽しみながら交流しよう！	特定非営利活動法人 地域総合スポーツクラブ・ビボットフット	東京都 大田区
	○	全国各地で障害の有無に関わらず誰もが参加できるバラスポーツコミュニティをつくる！～小さな共生社会の実現を目指して～	一般社団法人 Knocku	東京都 渋谷区
○		「SDGs」：世界と遊ぼう！色々な国のコミュニティスポーツで国際交流	特定非営利活動法人 ワン・フォー・オール	山口県 宇布市
○		離島の子どもの身体づくりとしての体操環境を	総合型地域スポーツクラブ 元気！わどまりクラブ	鹿児島県 大島郡

アドバンスコース助成 1年目（4件 助成金額：1,200万円（2年間合計））

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
	○	Chain of Smiles Project ～ボーダーレスで誰もが安心して参加できるスポーツイベントの実践～	Chain of Smiles Project実行委員会	秋田県 秋田市
○		テラコヤのブカツドウ～不勝道～	NPO法人 テラコヤ	東京都 豊島区
○		「Head Of The SETA」を市民参加型の国際ロングレースへ	特定非営利活動法人 瀬田漕艇倶楽部	滋賀県 大津市
	○	沖縄の離島・へき地における障がい当事者を中心とした地域スポーツクラブの創設	一般社団法人 琉球スポーツサポート	沖縄県 浦添市

アドバンスコース助成 2年目（5件 助成金額：1,497万円（2年間合計））

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
	○	共生社会創造「くさの音プロジェクト」	特定非営利活動法人 あ・りーさだ	北海道 夕張市
○		地域の拠点となるコミュニティスポーツ	社会福祉法人 まちスウィング	愛知県 春日井市
	○	多様な困難を持つ人が参加するダイバーシティリーグの全国展開&ダイバーシティサッカー・フェスティバルの開催	特定非営利活動法人 ダイバーシティサッカー協会	大阪府 大阪市
○		地域社会と取り組むソーシャル・サーカス 「瀬戸内みんなのサーカス」プロジェクト	一般社団法人 瀬戸内サーカスファクトリー	香川県 高松市
○		妙音山スポーツフォレスト	妙音山を守る会	大分県 市 由布市

* アドバンスコース助成2年目の団体は、2022年に助成決定しており、引き続きアドバンスコース2年目として助成を行う。